

あおぞら

皆さんの信頼に応える医療を
強い連携で地域に根ざす
医療ネットワークづくり

川崎幸病院／川崎幸クリニック／川崎クリニック／川崎クリニック／さいわい鹿島田クリニック／新緑脳神経外科／アルファメディック・クリニック／川崎健診クリニック／石心会グループ在宅事業部
発行責任者：石井 暁 編集長：倉重 成忠 〒212-0013 川崎市幸区堀川町580ソリッドスクエア東館4F 電話：044-511-2266(代) http://www.sekishukai.or.jp

無料シャトルバスのご案内
JR川崎駅から川崎幸病院、川崎幸クリニックへのバスの運行ルートが変わりました。

8月1日より
巡回ルートで
運行しています

土曜の午後、日曜・祝日は運行していません。

[平日]

時	川崎駅西口発 川崎幸病院行	川崎幸病院発 川崎幸クリニック行	川崎幸クリニック発 川崎駅西口行
7	00 20 40	10 30 50	15 35 55
8	00 20 40	10 30 50	15 35 55
9	00 20 40	10 30 50	15 35 55
10	00 20 40	10 30 50	15 35 55
11	00 20 40	10 30 50	15 35 55
12	00 20 40	10 30 50	15 35 55
13	00 20 40	10 30 50	15 35 55
14	00 20 40	10 30 50	15 35 55
15	00 20 40	10 30 50	15 35 55
16	00 20 40	10 30 50	15 35 55
17	00 20 40	10 30 50	15 35 55
18	00 20 40	10 30 50	15 35 55
19	00 20 40	10 30 50	15 35 55
20		10 (川崎駅西口行)	

[土曜日]

時	川崎駅西口発 川崎幸病院行	川崎幸病院発 川崎幸クリニック行	川崎幸クリニック発 川崎駅西口行
7	00 20 40	10 30 50	15 35 55
8	00 20 40	10 30 50	15 35 55
9	00 20 40	10 30 50	15 35 55
10	00 20 40	10 30 50	15 35 55
11	00 20 40	10 30 50	15 35 55
12	00 20 40	10 30 50	15 35 55

JR川崎駅の東口、西口の2カ所から



運行は月～土曜日(祝日含む)、
日曜日は運行していません。

川崎クリニック ↔ 西口

時	川崎クリニック発 川崎駅西口行	川崎駅西口発 川崎クリニック行
8		15 45
9	30	15 45
10	00 30	15 45
11	00	15
12		
13	00 30	15 45
14	00 30	15 45
15	00	15

土曜・祝日は運行していません。

川崎クリニック ↔ 東口

時	川崎クリニック発 川崎駅東口行	川崎駅東口発 川崎クリニック行
8		50 00 20 40
9	10 30	00 20 40
10		
11		
12		
13	00 20 40	10 30 50
14	00 20 40	10 30 50
15	00 20 40	10 30

土曜・祝日は運行していません。

※川崎クリニック直通です。
川崎幸病院・川崎幸クリニックには
行きませんのでご注意ください。
※定員9名のワンボックスカーです。



1F・西口
シャトルバス乗場
(一般車乗降場)



東口
シャトルバス乗場
(一般車乗降場)

石心会グループ神奈川県

救急・急性期医療・放射線治療・人工透析	川崎幸病院	神奈川県川崎市幸区大宮町31番27 TEL:044-544-4611(代)
一般外来 (電話予約が必要です)	川崎幸クリニック	神奈川県川崎市幸区南幸町1丁目27番1 外来予約電話番号:044-511-2112
人工透析・一般外来 (電話予約が必要です)	さいわい鹿島田クリニック	神奈川県川崎市幸区新塚越201 ルリエ新川崎3・4F 外来予約電話番号:044-556-2722
人工透析・一般外来 (電話予約が必要です)	川崎クリニック	神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング6・7・8F 外来予約:044-222-9259 透析センター:044-211-6500
人間ドック・生活習慣病健診 (電話予約が必要です)	アルファメディック・クリニック	神奈川県川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター8F 予約電話番号:044-511-6116
企業健診・一般健診 (電話予約が必要です)	川崎健診クリニック	神奈川県川崎市川崎区駅前本町10-5 クリエ川崎8F 予約電話番号:044-511-6116
定位放射線治療 脳ドック	新緑脳神経外科 (横浜サイバーナイフセンター)	神奈川県横浜市旭区市沢町574-1 TEL:045-355-3600
在宅事業部 在宅医療・在宅看護・在宅介護	さいわい訪問看護ステーション TEL:044-556-4213 さいわい訪問看護ステーション夢見ヶ崎 TEL:044-599-1205 さいわいヘルパーステーション TEL:044-522-6871	新川崎居宅介護支援事業所 TEL:044-522-6307 福祉用具レンタルさいわい TEL:044-522-6312 かしまだ地域包括支援センター TEL:044-540-3222

いま求められる医療をもっと高めた

社会医療法人財団
石心会

石心会グループ本部事務局 TEL:044-511-2266(代)
〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館4F



表紙:
あやつり人形
伏野 節子
(川崎美術協会会員)

皆さんの信頼に応える医療を

強い連携で地域に根ざす 医療ネットワークづくり

川崎幸病院をはじめとする石心会グループは、地域のさまざまな医療機関と連携して、地域の皆さんのための医療ネットワークづくりをしています。

病気を予防する健康診断 年に1度、受診する習慣を

「病気になる、なっても軽いうちに治療することがもっとも大切です」と、笹栗院長は話します。病気の早期発見と治療は当人やご家族にとって、精神的な負担や家計の負担を軽いものにします。早期発見の窓口になるのが健康診断です。

「年に1度は健康診断を受けるように」と勧める笹栗院長は、「そのために石心会グループでは、健康診断を実施するアルファメディック・クリニックと川崎健診クリニックをつくりました」と話します。

外来治療と精密検査を行う 3つのクリニックは 川崎幸病院の外来部門

入院の必要がない病気の治療や精密検査を行うのが川崎幸病院

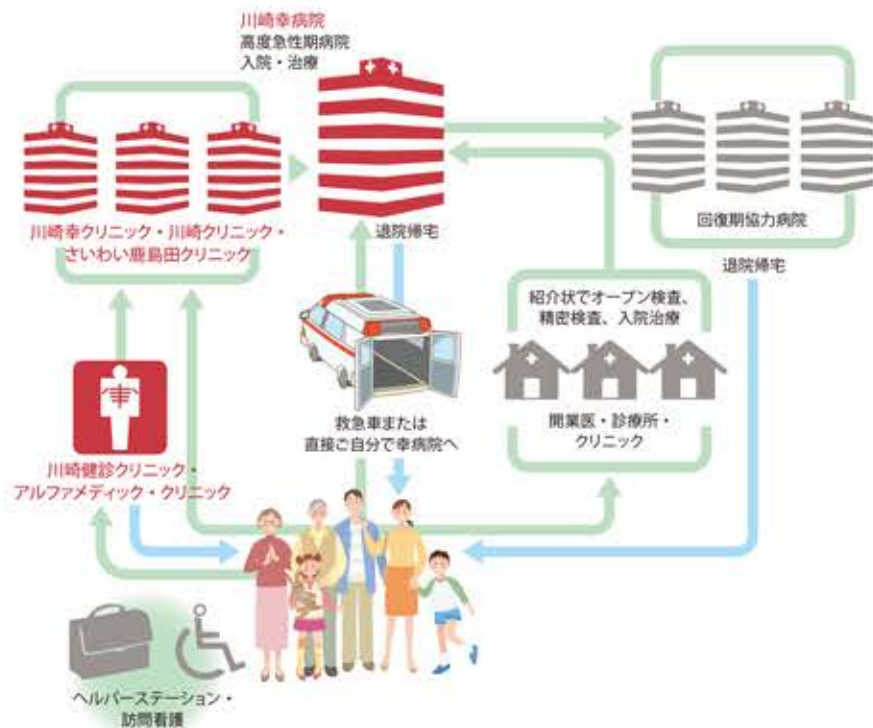
の外来部門、3つのクリニックです。

川崎幸クリニック、さいわい鹿島田クリニック、川崎クリニックがそれで、健康診断で精密検査や治療の必要があるとされた方は、これらのクリニックに紹介されます。

検査で問題がないとされた方は翌年の健康診断まで、突発した病気は別にして、治療の必要はありません。入院治療が必要な方は、川崎幸病院に引き継がれます。

医療の中軸は川崎幸病院 救急と入院治療は 高度急性期医療で

川崎幸病院に救急車で運ばれる患者さんが年間約1万人近く、自力で来られたり、自家用車やタクシーで来られる救急患者さんが同じく年間約2万人で、合計約3万人もの救急患者さんを受け



入れています。

その他、3つのクリニックから入院治療のために引き継いだ患者さんや開業されているかかりつけ医、から紹介された患者さんを受け入れています。

救急医療や急性期医療を行うには質の高い医療が求められます。川崎幸病院は高度急性期病院として、常に医療の質を高めることを目指し、それを実現しています。

患者さんが次々と訪れ、その治療が終われば、退院して家庭に戻っていただき、かかりつけ医に通うこととなりますが、さらには

回復期の治療を行う蒲田リハビリテーション病院などの協力病院へと移っていただくこともあります。

一つの病院だけですべての治療をするとベッドが空かず、次に来られる患者さんを受け入れることができないからです。地域のさまざまな医療機関が治療を分担して担っていくのが、これからの医療の形になります。

また、在宅で看護が必要な方には訪問看護ステーションや暮らしのお手伝いをするヘルパーステーションも備えています。

川崎幸病院 医療連携の会を開催



笹栗志朗 川崎幸病院院長 中岡康 川崎市幸区医師会会長 羽鳥裕 日本医師会常任理事

11月14日、「平成26年度川崎幸病院による医療連携の会」が、川崎市幸区・川崎区・中原区・高津区、横浜市、東京都の病院院長と関係者や開業医師の皆さんなどに出席を呼びかけ、川崎市内のホテルで開催されました。

同会は、講演会と懇親会で構成され、笹栗志朗・川崎幸病院院長の開会の挨拶で始まり、来賓の中岡康・川崎市幸区医師会会長と羽鳥裕・日本医師会常任理事のお二人から挨拶をいただきました。

続いて、消化器病センターをはじめ6センター長と整形外科など

4診療科の部長、医長が講演し、質疑応答も行われました。

講演会の後、懇親会が開かれ、各医療施設の機能強化や地域医療の役割分担、医療施設間の連携の強化などに関する情報が取り交わされました。

この会は毎年開催されていますが、近年、病院完結型から地域完結型の医療が求められる中、近隣の病院や連携登録医の先生方とのさらなる連携が必要であり、地域の医療にとって医療連携を推進するこの会の重要性はますます高まっています。

石心会 News

■川崎幸病院 10月の救急搬送受入数

川崎幸病院の10月救急搬送受け入れ患者数は695人で、受け入れの断り数は0件でした。昨年同月の受け入れ数は728人で、33人減のマイナス4.5%になりました。

10月のシャトルバス利用者数

川崎駅西口から川崎幸病院、川崎幸クリニックを巡回運行するシャトルバスの10月の利用者数は1万3,252人でした。

その内訳は、川崎駅発4,811人、川崎幸病院発4,009人、川崎幸クリ

ニック発4,432人です。

川崎駅と川崎クリニックを結ぶシャトルバスの利用者は1,995人で、合計すると1万5,247人で、過去最多の利用者数でした。

10月のかわさき健康塾

10月のかわさき健康塾は、33講座で合計1,547人の方が参加されました。

7日の「防ごう！ インフルエンザ」、「看護師が伝えるシリーズ～腎臓病について～」の講演には、川崎幸病院

で実習中の看護学生も参加しました。

また15日の「上腕動脈-足関節動脈血圧比（ABI）の検査値の見方について」では、光岡明人医師の講演後、受診予約が6件入りしました。参加されている方の健康意識が高いことを示すものでした。





かわさき健康塾 2014年12月開催スケジュール

地域の皆様が病気や医療について知識を深め、健康維持・増進、疾病の早期発見・早期治療に役立てていただけるよう、医学公開講座(かわさき健康塾)を開催しています。

お申込み不要
参加費無料

定員になり次第受付終了とさせていただきます。講座開始時間にも、ご注意ください。川崎市以外にお住まいの方もご参加いただけます。

一般公開講座
どなたでもご参加いただけます

開催日	時間	テーマ	講師	開催場所(定員)
2日(火)	14:00~14:45	日中の眠さ・だるさ・疲労感・その症状もしかして… ～睡眠時無呼吸症候群のおはなし～	臨床検査技師 種室科 岡田 耕一郎	ミュージア川崎 シンフォニーホール4階 研修室1+2+3(81人)
	14:45~15:30	けが・病気、こんな時どうすればいいか?	救急総合診療部長/外科部長 後藤 学	
3日(水)	14:00~14:30	腰のいたみについて	整形外科医師 整形外科 瀬戸上 智行	TMビル 4階 会議室 (60人)
	14:30~15:00	形成外科ってどんなところ?	形成外科医師 形成外科 高見 麻衣子	
	15:00~15:30	正しいお薬の使い方	Dまわり調剤薬局 薬剤師 甚野 恵美子	
4日(木)	14:00~14:45	頭痛の画像診断について	川崎幸クリニック 放射線科部長 高柳 美樹	ミュージア川崎シンフォニーホール 4階研修室1+2+3(81人)
	14:00~14:45	やさしい放射線治療の話 ~乳がんについて~	放射線治療センター長/副院長 田中 良明	ミュージア川崎 シンフォニーホール4階 研修室1+2+3(81人)
5日(金)	14:45~15:30	水分補給とトイレの悩み ~自分らしい生活のための排泄ケア~	皮膚科 泌尿器科認定看護師 看護部 酒井 千鶴子	
	14:00~14:45	脳卒中について学びましょう!	脳神経外科医師 脳血管センター 長山 剛太	川崎市産業振興会館9階 第3研修室A・B室(99人)
8日(月)	14:45~15:30	胆石のはなし	消化器外科医師 消化器病センター 佐藤 俊	
	13:30~14:00	便秘とおしりの話	田代病院 副院長 田村 哲郎	ミュージア川崎シンフォニーホール 4階研修室1+2+3(81人)
10日(水)	14:00~14:45	健康なお口は長生きのヒケツ!!	川崎幸クリニック 院長 熊澤 朝子	ミュージア川崎シンフォニーホール 4階研修室1+2+3(81人)
	10:00~11:00	心理相談 part2	川崎幸クリニック 臨床心理士 心理相談室/室長 稲富 正治	川崎日進町ビルディング 6階 川崎クリニック 会議室(50人)
11日(木)	14:00~14:45	あなたが安全な医療を受けるための8つのポイント	医療安全管理者 医療安全管理室 科長 高橋 香織	
	14:45~15:30	動悸を感じたら… ~不整脈について~	循環器内科医師 心臓病センター長/循環器内科部長 村井 治	
12日(金)	14:00~15:00	腰、股関節、膝関節の痛みへの対処法	かも整形外科クリニック 院長 浜田 良機	ミュージア川崎シンフォニーホール 4階研修室1+2+3(81人)
	14:00~14:45	料理教室 菓子の管理栄養士が考えるおいしくて満足! ヘルシークリスマスメニュー☆	福ナビ薬局 鹿島田店/管理栄養士 難波 友美	幸市民館 料理室(20名)
15日(月)	14:00~14:45	元気になる体操実践編!!!	医療法人 徳和会 野末整形外科内科科 介護予防室長/健康運動指導士 清水 京子	川崎市産業振興会館9階 第3研修室A・B室(99人)
	14:45~15:30	「在宅の強い味方 地域密着型サービスとは」	医療法人 徳和会 介護予防室長/管理栄養士 高橋 隆男	
16日(火)	14:00~14:45	家族のための救急講座	救急救急士 EMTB 主任 吉田 敦	ミュージア川崎 シンフォニーホール4階 研修室1+2+3(81人)
	14:45~15:30	前立腺がんの放射線治療について ~安心して治療していただくために~	診療放射線技師 放射線科/主任 仙田 学	
17日(水)	14:00~14:45	虫歯治療の現実	デンタルクリニック 院長 齊藤 圭	
	14:45~15:30	足の血管病 ~閉塞性動脈硬化症について~	循環器内科医師 心臓病センター 高橋 英雄	川崎市産業振興会館9階 第3研修室A・B室(99人)
18日(木)	15:30~16:00	生活習慣病の原因は動脈硬化!!? ~AB検査について学びましょう~	川崎幸クリニック 検査科/臨床検査技師 大柳 佳奈子	
	14:00~14:45	安心してお家で生活するために ~手すりの重要性~	福祉用具レンタルさいたい 所長 吉田 唯之	ミュージア川崎 シンフォニーホール4階 研修室1+2+3(81人)
22日(月)	14:45~15:30	元気な今だから考える老後の施設	医療相談科 社会福祉士 中田 貴也	
	14:00~14:45	切らずに治す子宮筋腫 ~子宮動脈塞栓術~	IVR科医師 放射線IVR科部長 不破 相勲	川崎市産業振興会館9階 第3研修室A・B室(99人)
24日(水)	14:30~15:15	糖尿病をよく知って元気ですごしましょう ~ご年配世代~	川崎幸クリニック 糖尿病科部長 安島 美保	川崎日進町ビルディング6階 川崎クリニック会議室(50人)
	14:00~14:45	看護師が伝えるシリーズ ~消化器病センターの紹介~	看護師 看護部/科長 山口 恵子	川崎市産業振興会館9階 第3研修室A・B室(99人)
25日(木)	14:45~15:30	糖尿病の運動療法について	川崎幸クリニック 理学療法士 出口 貴子	

開催日	時間	テーマ	講師	主催団体/開催場所(定員)
19日(金)	13:00~15:00	らく朝の健康落語 × かわさき健康塾 ~高血圧について知ろう!!~	落語家 立川 らく朝 消化器内科医師 消化器病センター長 大前 芳男	川崎市産業振興会館 1階ホール(478人)

開催日	テーマ	講師	主催団体
1日(月)	コレステロールについて ~良いコレステロール、悪いコレステロール~	臨床検査技師 検査科/科長 佐藤 政延	神奈川県理容衛生同業組合・幸支部
3日(水)	生活習慣病予防について	管理栄養士 田内 直恵	株式会社 東芝 川崎本社
4日(木)	子育てをがんばるお母さんのための、肩こり・腰痛対策とシェイプアップ ~軽い体操をしながら~	理学療法士 リハビリテーション科 高田 衣里	川崎市住宅供給公社
5日(金)	生活習慣病についての話 ~糖尿病も含む~	内科医師 副院長/内科部長 沢 丞	グラニー川崎大師
10日(水)	生活習慣病予防について	管理栄養士 田内 直恵	株式会社 東芝 浜崎町本社
26日(金)	慢性腎臓病にならないために	さいわい健康会クリニック 院長 朝倉 裕士	幸区老人クラブ連合会

企業・町内会、各種団体への「出張講座」を無料で承ります。~まずはお気軽にご相談ください~

※主催団体への直接のお問い合わせはご連絡ください。 ※2講演目以降の参加をご希望の方は、開始時間5分前を目安にお越しください。
※講演テーマ、講師は予告なく変更になる場合もあるため、最新の情報は川崎幸病院ホームページ <http://saiwaishop.jp/> でご確認ください。

●かわさき健康塾についてのお問い合わせ先: TEL.044-542-7007

12月のかわさき健康塾から



19日(金) 川崎市産業振興会館1階ホール
13:00~15:00

らく朝の健康落語 ×
かわさき健康塾
「テーマ:大腸がん」

立川らく朝 落語家/医師



大前芳男
内視鏡センター長/消化器内科部長

立川らく朝さんははっきとした医師です。日本内科学会認定内科医という資格もおもちです。さらに2002年から表参道福澤クリニック院長を務めています。また、2000年、46歳のときに立川志らく門下になり、プロの落語家としての道を歩み始めました。

らく朝師匠と内視鏡センター長である大前医師が、どのように絡んで話が進んでいくのか興味津々です。

3日(水) TMビル4階・ひまわり調剤薬局(株)会議室

14:00~14:35
「腰のいたみについて」
瀬戸上智行 整形外科医師

14:30~15:30
「形成外科ってどんなところ?」
高見麻衣子 形成外科医師

15:00~15:30
「正しいお薬の使い方」
甚野恵美子 ひまわり調剤薬局薬剤師

川崎幸病院と同じ町内にあるひまわり調剤薬局の4階会議室での健康塾です。躍進著しい整形外科で若手医師として頑張っている瀬戸上医師が腰痛についてお話しします。形成外科は、他の診療科と連携してやけど、顔面損傷などからだの外側の治療にあたります。高見医師は、最近では眼瞼下垂のお話しをすることが多いようです。

11日(木) 川崎日進町ビルディング6階 川崎クリニック会議室

14:00~14:45
「あなたが安全な医療を受けるための8つのポイント」
高橋香織 医療安全管理室室長

14:45~15:30
「動悸を感じたら ~不整脈について~」
村井治 心臓病センター長/循環器内科部長

医療に携わる人には「ヒヤリ」としたり「ハッと」することがときどきあります。これを「ヒヤリ・ハット事例」と呼び、それがなくなるように改善を進めます。高橋室長は病院の医療安全管理のリーダーです。

13日(土) 幸市民館料理室
11:00~14:00
料理教室「おいしくて満足! ヘルシークリスマスメニュー」
難波友美 福ナビ薬局 鹿島田店管理栄養士



楽しいクリスマスを過ごすための料理教室です。参加ご希望の方は、電話044-542-7007までお申し込みを。定員20人で、参加費は500円です。写真は前回の料理教室です。

22日(月) 川崎市産業振興会館 9階第3研修室
14:00~14:45
「切らずに治す子宮筋腫 ~子宮動脈塞栓術~」
不破相勲 放射線IVR科部長



子宮を温存し、子宮筋腫による症状を軽減する治療法の一つです。子宮筋腫による過多月経、不正出血、疼痛などの症状が改善し、子宮筋腫も平均で約半分以下に縮小して行きます。

24日(水) 川崎日進町ビルディング6階 川崎クリニック会議室
14:30~15:15
「糖尿病をよく知って元気ですごしましょう~ご年配世代~」
安島美保 川崎幸クリニック糖尿病科部長



歳をとるとともに糖尿病にかかりやすくなります。また動脈硬化も進行するので、高血圧や脂質異常症(高脂血症)などの病気を合わせもつ方も多くなります。網膜症や神経障害という糖尿病合併症も気になります。

新緑脳神経外科(横浜サイバーナイフセンター) リニューアルしてオープン

新緑脳神経外科(太田誠志院長・横浜市旭区市沢町、http://www.syck.jp/)のリニューアルは以下のとおりです。

2階にあった駐車場スペースに検査棟を増築して、検査機器をここに集中しました。また、MRI(磁気共鳴画像)装置が1台増やされ、2台になりました。これまで1階にあった検査機器は2階に移され、1階には診察室を2つ増設し、診察室5つで診療します。

11月8日には医療関係者を招いて内覧会が行われました。旭区医師会会長や聖マリアンナ医科大学西部病院院長はじめ約30人の方々が来院され、専門的な見地から熱心に見学されました。

新緑脳神経外科は、最先端の画

像解析技術や産業ロボット技術等を応用した高精度の定位放射線治療装置であるサイバーナイフ治療で世界トップの治療成績をおさめているので知られています。

首から上に発生した腫瘍のみが治療対象でしたが、2008年には厚生労働省は「サイバーナイフ」に体幹部(首よりも下)の病変に対する治療を承認しました。新緑脳神経外科はいち早くこれに対応し、サイバーナイフによる肺がんや肝臓がんの治療を実施し、新しい選択肢として注目されています。

新緑脳神経外科には脳神経外科の他、呼吸器内科、整形外科、循環器内科、放射線治療科などの診療科を備えています。



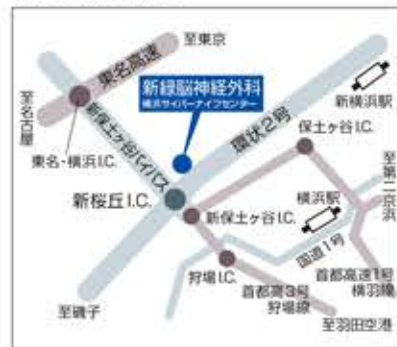
太田院長



新緑脳神経外科全景



増築した検査棟外観



サイバーナイフ治療室



川崎の町角で		17
菊	キク	

年末、それだけでなく慌ただしい中、衆議院が解散されて選挙が行われようとしています。今年4月に消費税が3%アップして8%に増税されました。その結果をめぐって

さまざまな評価がありますが、家計にはかなりの影響がありました。上がった分だけ社会保障にいい兆しが見えるのでしょうか。

幸区のある公園に、遅咲きの菊がきれいに花をつけていました。自然界は早い遅いはあっても、確実に花を咲かせ、実をみのらせませす。人間の社会も成果をあげてほしいものです。

楽しい読書 26

『平蔵の首』

逢坂 剛 著

文春文庫 定価 560円+税



逢坂剛さんは、『カディスの赤い星』や『百舌』などでお馴染みの作家ですが、時代小説でもその実

力を発揮しています。本書は、池波正太郎さんの『鬼平犯科帳』の主人公である長谷川平蔵を、池波さんとは違った鬼の平蔵、として著しました。

鬼平は火盗改めの長官ですが、物語の奥にいて舞台にはほとんど顔を見せません。配下の者や手先が平蔵の意図を受けて犯人を挙げていきます。

平蔵はというと、話の終りにやっと姿を現します。役宅の茶室にいて、相手をにじり口に座らせて顔を見せずに声だけで対応するのです。

また、逢坂平蔵、は、善人に

は描かれておらず、人情深いとも思われません。むしろ現代の官僚組織の長のような振る舞いで、冷徹でハードボイルド的といってもいいでしょう。

逢坂さんは若い頃、池波さんに会っています。それというのも、逢坂さんの父親は、中一弥さんといって池波さんの『鬼平犯科帳』や『剣客商売』の挿絵を描いていたからです。本書の挿絵も中さんが描きました。この三つどもえが楽しく感じられます。

逢坂平蔵、は、池波平蔵、を知っているものにとって、最初はとっつきにくいのですが、そこは実力者の逢坂さん、読ませてくれます。

川崎幸病院の登録医によるショート・エッセイ 町の人々の健康を支える

“腑に落ちる”医療を

私は平成3年に東京医科大学を卒業し、救急医療部(現在は3次救命救急センター、救急・災害医学)に入局しました。担当する患者さんはすべて救急車で搬送され、全例入院・集中治療が必要で、多くは本人が会話不可能なほど重症です。そして“意識が戻る可能性は…、救命できるかは…”などの厳しい病状説明は、初対面の家族に行わなければなりません。それに対して家族は“昨日まで元気だったのに…、どうしてこんなことになったのですか”と言葉を詰まらせます。これらは、健康である時の健康管理の大切さを考えさせられるに十分な経験となりました。

川崎市立病院で外科・心臓外科の研修、東京医科大学茨城医療センターでの勤務を経て、平成21年5月に八丁畷駅前に新規開業しました。診療内容は“生命の危機から救う救急医療”から“症状の悪化を防ぐ予防医療”へと大きく変わり、患者さん本人と共に治療法を考えることを、心掛けています。患者さん



佐々木 博一

ささきクリニック院長
東京医科大学 救急・災害医学 兼任准教授

には、例えば糖尿病の場合、現時点での内服は必要か、回避する方法はあるか、高血圧を放置するとどうなるかなど、必ず納得していただいてから治療を始めること。また自分で診断ができない場合、治療法が決められない場合は、“〇〇病院の〇〇先生にも見ていただきましょう”もしくは“〇〇の検査を〇〇病院で行いましょう”と、次の一手を迅速に行うことを優先し、“経過を見ましょう”との言葉は安易に用いない、としています。医療を受ける側・行う側、両者の立場からも“腑に落ちる”治療を心掛け、地域に貢献できるように努力していきたいと思っています。

ささきクリニック

〒210-0022 川崎市川崎区池田1-6-3
電話：044-223-7206
診療科：内科・循環器内科・消化器内科